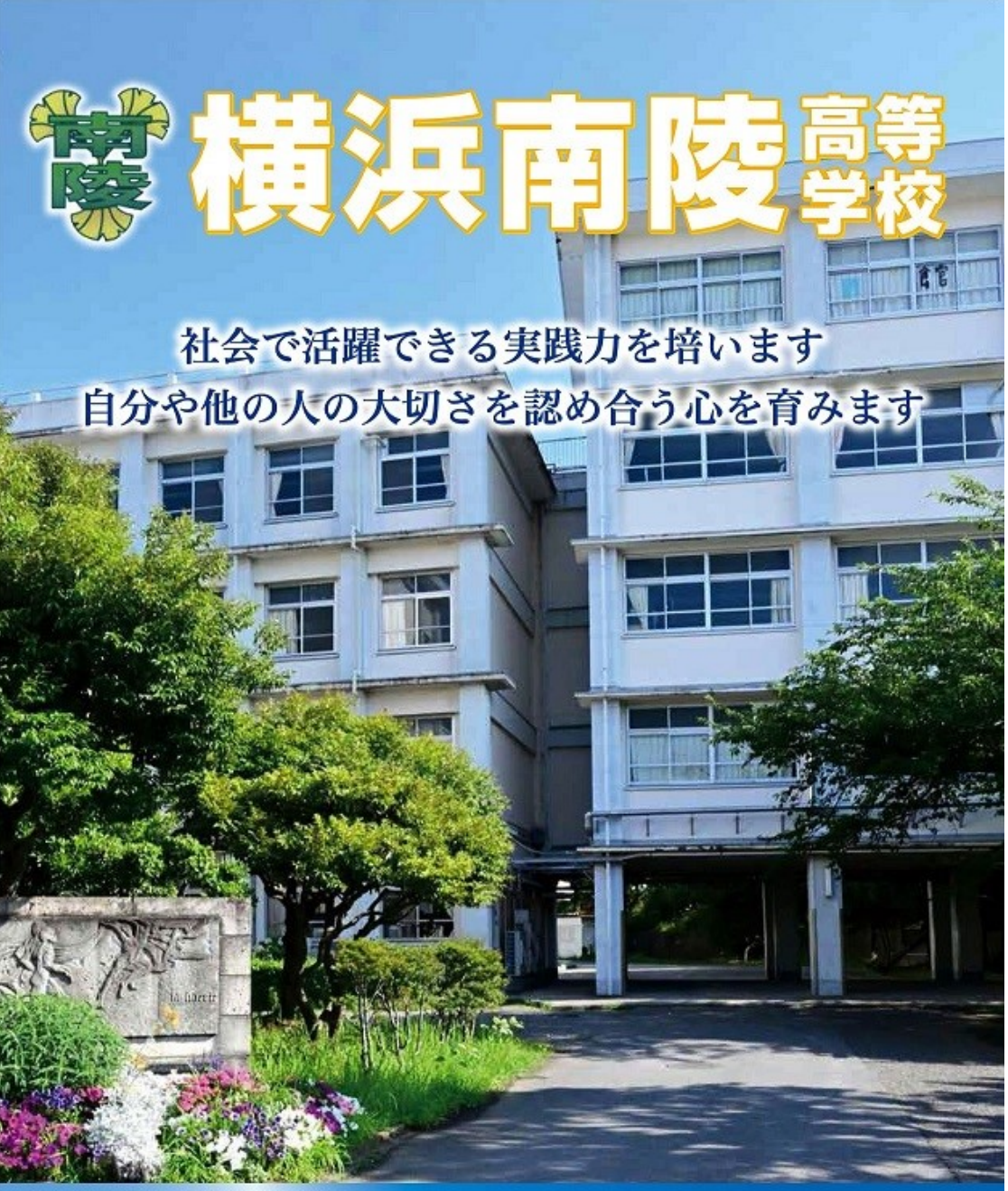
横浜南陵高等学校



社会で活躍できる実践力を培います
自分や他の人の大切さを認め合う心を育みます

Yokohama Nanryo H.S.

全日制・普通科
3学期制

学校案内

令和４年度 入学生用

Yokohama Nanryo H.S.

令和３年度

◇学校説明会（本校にて）
8月18日(水)
10月 2日(土)
12月18日(土)

詳細は追って本校HPにて発表いたしますのでご確認ください。

南陵祭、体育祭は一般公開いたしません。

校章について

「南陵」の背景に 3 枚の銀杏の若葉で横浜の Y とし、校名を表します。銀杏は、神奈川の県の木であり、校庭に大きく育ち学び舎を彩っています。伝統を守り、この地に芽吹いた若木が成長することを願うものです。

１学年における入学料と諸経費について

（おおよその金額です。年度によって変動いたします。）

入学料	5,650円
制服（取り扱い業者により異なります）	37,290 円～ 41,140 円
体育着・体育館シューズ	12,660円
学年費（学校・学年行事、教材等の経費）	28,000円
諸会費（生徒会・ＰＴＡ・図書費等）	19,800円

※この他に芸術教科書代・修学旅行などの費用がかかります。

神奈川県立横浜南陵高等学校の場所

●ＪＲ京浜東北線(根岸線)「洋光台駅」から
- 徒歩約20分
- 横浜市営バス　111系統「上大岡駅」・112系統「上永谷駅」
  76系統「港南車庫前」
  〈洋光台北口バス停留所(所要４分)下車徒歩約５分〉

●横浜市営地下鉄・京浜急行「上大岡駅」から
- 横浜市営バス　２系統「港南車庫前」・64系統「港南台駅」
- 神奈中バス　「港南台駅」・「本郷台駅」・「大船駅」
- 江ノ電バス　「大船駅」・「鎌倉駅」
  〈日野中央公園入口バス停留所(所要９分)下車徒歩約10分〉
  〈日野小学校前バス停留所(所要10分)下車徒歩約８分〉
- 横浜市営バス　111系統「港南台駅」
  〈洋光台北口バス停留所(所要13分)下車徒歩約５分〉
  (※横浜市営地下鉄「港南中央駅」からのバス利用についても同様)

●横浜市営地下鉄「上永谷駅」から
- 横浜市営バス　112系統「洋光台駅」
  〈洋光台北口バス停留所(所要16分)下車徒歩約５分〉

〒234-0053
横浜市港南区日野中央２丁目 26 番１号
TEL　045（842）3764
FAX　045（846）6856

詳細はHPにて
https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-nanryo-h/index.html

学校目標

横浜南陵高校生として育てたい生徒像

社会で活躍できる実践力を有する生徒
自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができる生徒

確かな教養
- 確かな学力
- 幅広い知識と技能
- キャリアデザイン
- 福祉マインド

健康な心と身体
- 豊かな心
- 健やかな身体
- 協働・感謝
- いのちの尊厳

身に付けさせたい力と教育活動

身に付けさせたい力
・主体的な行動力　・思考力
・判断力　・表現力　・共感力

部活動
学校の活力を生み出すエネルギー源
自主性・積極的な活動
体力・技術の向上

地域連携
ボランティア活動
日野中央高等特別支援学校との交流（授業・行事・部活動など）
地域施設等との交流

学習
進学に対応した教育課程
ＩＣＴ機器の活用
総合的な探究の時間
❖自己発見　❖自己探究
❖福祉探究　❖テーマ探究

学校行事
生徒主体の行事運営
協働と仲間づくり
お互いを尊重する心

生徒の主体的に学ぶ意欲の向上、豊かな人間性のさらなる涵養
進路指導の充実、安心・安全・信頼の確立
コミュニティ・スクール（学校運営協議会）

→ 教育活動の実践・評価
＝カリキュラムマネジメント（教科等横断的な視点、教育課程実施状況の評価と改善、人的・物的な体制確保と改善）

教育課程

《令和４年度入学生の教科・科目》

1年

時限	科目
1–3	現代の国語③
4–5	言語文化②
6–7	公　共②
8–10	数学Ⅰ③
11–12	数学A②
13–14	化学基礎②
15–17	体　育③
18	保　健①
19–20	芸　術②
21–23	英語コミュニケーションⅠ③
24–25	論理・表現Ⅰ②
26–27	家庭総合②
28–29	社会と情報Ⅰ②
30	総合的な探究の時間①
31	LHR①

計30単位+LHR(1時間)

2年

時限	文系	理系
1–3	論理国語③	
4–5	地理総合②	
6–7	歴史総合②	
8–11	数学Ⅱ④	
12–13	生物基礎②	
14–15	物理基礎②	
16–18	体　育③	
19	保　健①	
20–23	英語コミュニケーションⅡ④	
24–25	論理・表現Ⅱ②	
26–27	家庭総合②	
28–29	※1②	数学B②
30	総合的な探究の時間①	
31	LHR①	

計30単位+LHR(1時間)

2年必修選択科目
※1は次の中から選択します。
- （英語）エッセイライティングⅠ（専門）
- （国語）言語文化（増単）
- （福祉）社会福祉基礎（専門）
- （美術）美　術　Ⅱ
- （音楽）音　楽　Ⅱ
- （書道）書　道　Ⅱ

3年

時限	Ⅰ類（理系）	Ⅱ類（文系）	Ⅲ類（その他）
1–3	論理国語③		
4–5	体　育②		
6–9	英語コミュニケーションⅢ④		
10	総合的な探究の時間①		
11	LHR①		
12–14	数学Ⅲ5(3)	日本史探究または世界史探究③	
15–16	数学Ⅲ5(3)	政治経済②	
17–18	数学C②	古典探究④／文学国語④	数学Ⅰ②
19–20	理科※1⑥	古典探究④／文学国語④	※2②／理科※2⑥
21–22	理科※1⑥	論理・表現Ⅲ④(2)	論理・表現Ⅲ④(2)／英語コミュニケーションⅡ②／理科※2⑥
23–24	理科※1⑥	論理・表現Ⅲ④(2)	論理・表現Ⅲ④(2)／国語表現②／理科※2⑥
25–30	自由選択　※3		

計24~30単位+LHR(1時間)

3年必修選択科目
※2は次の中から選択します。
- （体育）スポーツⅡ（専門）
- （美術）クラフトデザイン（美術専門）
- （音楽）器楽（音楽専門）
- （書道）実用書道（学校設定科目）
- （家庭）フードデザイン（専門）
- （家庭）保育基礎（専門）
- （国語）国語表現（2単位に減単）（別の帯で履修の者は取れない）
- 理科※1は物理、化学を各3単位で選択
- 理科※2は生物、化学を各3単位で選択

3年自由選択科目
※3は0~6単位選択できます。
- （国語）国語表現２単位
- （地歴）地理探究２単位
- （公民）倫理２単位
- （数学）数学Ⅱ２単位
- （理科）化学６単位
- （理科）地学基礎２単位
- （英語）エッセイライティングⅡ２単位
- （情報）社会と情報Ⅱ２単位
- （芸術）ビジュアルデザイン（美術専門）２単位
- （芸術）演奏研究（音楽専門）２単位

◆○内の数字は１週当たりの授業時間数です。
◆「総合学習」は「総合的な探究の時間」の略です。
◆教育課程は、変更となる場合があります。
◆（　）内の数字は学習指導要領で定められた標準の単位数です。
数学Ⅲ、論理・表現Ⅲについては増単しています。

進路状況

《令和２年度卒業生の実績》

進路先	四年制大学	短期大学	専門・各種学校 公務員系	専門・各種学校 医療・看護・教育系	専門・各種学校 その他	就職（公務員含む）	進学準備	計
人数	126	22	14	30	53	8	17	270

《過去3年間の実績》

四年制大学
電気通信大学　麻布大学　大妻女子大学　桜美林大学　神奈川大学　神奈川工科大学　鎌倉女子大学　関東学院大学　杏林大学　工学院大学　国士舘大学　駒澤大学　相模女子大学　産業能率大学　実践女子大学　湘南医療大学　湘南工科大学　成蹊大学　清泉女子大学　専修大学　創価大学　大東文化大学　玉川大学　帝京大学　多摩大学　鶴見大学　桐蔭横浜大学　東海大学　東京家政大学　東京家政学院大学　東京工科大学　東京都市大学　東京農業大学　東京理科大学　東洋大学　日本大学　日本体育大学　法政大学　フェリス女学院大學　武蔵野大学　明治大学　明治学院大学　横浜美術大学　横浜薬科大学　立教大学　立正大学　立命館大学　他

短期大学
県立産業技術短期大学校　上智大学短期大学部　神奈川歯科大学短期大学部　鎌倉女子大学短期大学部　湘北短期大学　洗足こども短期大学　鶴見大学短期大学部　他

専門学校
県立平塚看護大学校　県立衛生看護専門学校　県立よこはま看護専門学校　聖ヶ丘教育福祉専門学校　横浜リハビリテーション専門学校　横浜市病院協会看護専門学校　他

就職
横浜市事務・技能　神奈川県警　自衛隊　ＡＮＡスカイサービス　相模鉄道　プリンスホテル　ヤマト運輸　横浜シーサイドライン　他

がんばれ南陵生！　私の進路体験記（18期生）

佐藤　凜（神奈川大学　経営学部　国際経営学科）

みなさんこんにちは。横浜南陵高校卒業生の佐藤凜です。現在は、神奈川大学経営学部国際経営学科に通っています。僕は、高校入学当初から漠然と大学に行きたいと考えていました。この頃は、まだ自分の進路について深くは考えていませんでしたが、大学に行く方法の一つである指定校推薦のことを考えて、一年生から勉強は一生懸命に取り組んでいました。

そして三年生になって進路を考えた時、僕は経営について興味があったので経営学部に行きたいと思いました。大学をいろいろと調べていくうちに、神奈川大学が2021年から新しくみなとみらいキャンパスを開設することを知り、自分の住んでいる街の真ん中で新しい環境で学ぶことができると思い、ここに行きたいと思いました。担任の先生にも相談し、指定校推薦に選ばれた僕は、神奈川大学の経営学部に行くことができました。

僕が進路を決める上で自分の進みたいと思った道に進むことができたのは、三年間コツコツと頑張ってきたからだと思います。ただ、勉強だけの三年間ではせっかくの高校生活が勿体無いと思います。友達と遊んだり、部活の仲間と一喜一憂したりするのはとても大切な経験だと思います。僕もサッカー部に所属していて、仲間達と真剣に練習に取り組んだり、時にはふざけて笑ったりしたのがとてもいい思い出です。

みなさんも、部活ではなくとも自分の好きなことや趣味を見つけて、それを友達や先生と共有してみてください。とても楽しい三年間が過ごせると思います。あと、定期テストは二週間前からしっかり準備をするようにしましょう!! 皆さんの高校生活が有意義なものになるよう願っています。

鈴木　理紗（明治学院大学　法学部　法律学科）

私は、高校１年生のころから授業を大切にするように心がけ、何事においてもこつこつと取り組んでいました。そして高校３年生になり、指定校推薦をいただけて、大学に合格することができました。私が高校生活で力を入れていたことは、テスト勉強です。私が特に、テスト前に大切にしていたことが２つあります。１つ目は、睡眠時間を十分にとる事です。数か月間で学んだたくさんの情報を寝ずに詰め込むよりも、毎日少しずつ、十分な睡眠を取りながら勉強をする方が効率がいいと私は考えています。前日に夜更かしをしてしまうと、翌日のテストで十分な成果をあげられず、漢字のミスなどが起きやすく、自分が納得のできる点数は取れません。２つ目は、寝る数時間前はなるべくスマホを見ないことです。スマホを１度見始めるとずっと見続けてしまいますし、目が覚めて眠れなくなってしまうので、寝る前は避けていました。

先生方には、授業で分からなかったところや勉強方法を聞くだけではなく、進路相談やちょっとした悩みを話してメンタル面でも支えてもらいました。進路では、自分自身の適性を考えたり、入試制度について教えていただいたりしたことで、悔いのない進路選択につながりました。また、学校内にある図書館は参考書の代わりになる本がたくさんあるので、ぜひ行ってみてください。小論文や面接の対策になる本も置いてあり、勉強する環境としてはとてもおすすめです。

最後に、何時間もずっと勉強をするだけではなく、休むことも大切です。勉強の合間に休憩を取ったり、息抜きの時間を確保したりするといいと思います。オンとオフをしっかり切り替えて、目の前にある「やらなければならないこと」を精一杯頑張ってください。

学校行事

横浜南陵高校の体育祭では３色の組に分かれ、時には和気藹々と、時には熾烈に、競技や応援を繰り広げます。その他文化祭や合唱コンクール、社会見学等の行事でも、生徒の自主性を重んじ、友人との協力を以って作り上げる成功体験が、お互いの個性を尊重する心を育みます。

4月
- １学期始業式
- 入学式
- 新入生オリエンテーション
- 実力テスト

5月
- 中間試験
- ＰＴＡ総会
- 生徒総会

6月
- 社会見学
- 合唱コンクール

7月
- 期末試験
- １学期終業式

8月
- 夏期講習
- 部活動合宿
- 学校説明会
- ２学期始業式

9月
- 南陵祭

10月
- 中間試験
- 修学旅行
- 学校説明会
- 学校へ行こう週間

11月
- 公開研究授業
- 体育祭
- 生徒会役員選挙

12月
- 期末試験
- 英語資格検定試験
- ２学期終業式
- 文化部月間（3/25 まで）

1月
- ３学期始業式
- 大学入試共通テスト
- １・２年実力診断テスト
- ３年卒業試験

2月
- 入学者選抜
- 校内美化運動

3月
- 卒業式
- 学年末試験
- 修了式

※行事は事情により変更になる場合があります。

制　　服

男子は詰襟、女子はブレザー。
夏はワイシャツの着用となります。
女子はスカートもしくはズボンの選択が可能です。

学校設備

◆プロジェクター◆

同窓会からの寄付により、各学年の教室には据え置き型プロジェクターが設置されており、デジタル教材を投影するなどＩＣＴを活用した授業に活躍しています。

◆自習室◆

生徒が必要に応じて利用できる勉強スペースとして自習室を設置しています。多くの生徒が試験前や日常の学習に放課後など利用されています。

◆進路室◆

大学や専門学校などの資料や大学の過去の入試問題集などがあり、生徒は自由に閲覧できます。

部 活 動

◆運動部◆

アメリカンフットボール	
弓道	剣道
サッカー	水泳
ソフトテニス	硬式テニス
バスケットボール	バドミントン
ハンドボール	ボウリング
モダンダンス	野球
卓球同好会	

◆文化部◆

軽音楽	コーラス
コンピューター科学	
茶道	社会福祉
写真	吹奏楽
生物	箏曲
美術	放送
ホームメイキング	漫画研究
文芸同好会	

《令和２年度の実績》

男子ハンドボール部

- 代替大会(8月)　優勝
- 県新人戦 (11月)　３位

ソフトテニス部

- 横浜市民体育大会ジュニア大会 女子
  ペア　ブロック優勝
- 神奈川県高校新人大会 地区予選
  男子個人　ペア２位, ３位
- 神奈川県高校新人大会 地区予選
  男子団体　県大会ベスト16
- 横浜地区高校学年別大会 (第二大会)
  男子2年の部　ペア３位
  女子1年の部　ペア優勝
- 神奈川県高校選手権大会 地区予選
  男子　優勝　３位
  同　女子　２位

社会福祉部

- 第37回全国高校生の手話による
  スピーチコンテスト　　特別賞受賞
- 第44回全国高等学校総合文化祭 2020
  こうち総文　(web 開催)　出場
- 令和2年度神奈川県高等学校総合文化祭
  作文の部　高文連会長賞
- 第32回高校生ボランティア大会
  プレゼンの部　高文連会長賞

吹奏楽部

- 2020 (第26回)
  日本管楽合奏コンテスト
  全国大会高等学校S部門　優秀賞

弓道部

- 横浜地区高等学校弓道大会男子の部 7位入賞

バドミントン部

- 横浜地区夏季大会 女子団体　準優勝
- 県新人大会女子団体 県大会ベスト16
  同　男子団体　県大会ベスト32
  同　女子個人ダブルス 県大会出場
  同　男子個人ダブルス 県大会ベスト16
  同　女子個人シングルス 県大会出場
  同　男子個人シングルス 県大会出場

写真部

- 第47回高校生写真展　佳作受賞

図書委員

- 第9回高等学校総合文化祭
  図書館報コンクール
  表紙･イラスト部門賞

野球部

- 秋季大会県大会　出場

ボウリング部

- 県高校総合体育大会 (ボウリング競技)
  男子総合　３位全国大会出場決定
  同個人戦　６位
- 全国高等学校対抗選手権大会出場
- 全日本高校ボウリング選手権大会出場